

保健体育科 2年

がんとその予防

担当 板井 渉

【活動の目標】

がんについて予防するために必要なことが理解できる。

【 問 い 】

- ・がんはどのような病気だろうか
- ・がんのリスクを下げるためにどのような行動が効果的だろうか

今回 ICT を活用した場面	従来の活動
B2 調査活動 CB を使い調べ学習ができる	教科書などを使い調べる。
B4 CB でレポートを作成し提出をした	紙のレポートを配布し回収する
C1 発表・話し合い	

【資料】 生徒が作成したレポート

次の事例を読んで、Aさんにどうやってがん検診を受けることをすすめるか、学んだことをもとに書きなさい。

【事例】 Aさんは仕事が忙しく、「今は体の異常もないから大丈夫。それにがん検診でなにか見つかったら仕事に戻れないし」と言っています。



【ICT 機器を活用する良さ】

- 提出状況が確認しやすい
 - 配布を行いやすい。
 - インターネットで調べながら作成ができる
- 【改善すべき点と原因および改善案】**
- ⇒ネット環境では作業ができなくなることがある。
 - ⇒関係のないことを調べて学習に集中できない。
 - 使う場面を決め必要のないときは開かない。

【アドバイス】

・がんは早期発見が一番です。がんがどんどん進行してしまうと、体に支障が出て、最悪死んでしまうこともあります。また、がんになったら仕事に戻れないかもしれないけど、がんが進行したほうが仕事に戻りにくいと思うので、検査は受けるべきだと思います。がんは初期反応などがそんなにないから、今は体が大丈夫とわかっていても、隠れてがんが進行しているかもしれません。仕事は頑張りすぎずに、適度に休んでストレスをため内容にして、また、日頃から運動をしておけば、がんの予防にもなっていると思うので、やってみてください。